

TEAM SANBONGI ~進路指導部通信~

大学入学共通テスト日程 場所:北里大学

試験日	出題教科	出題科目	試験時間
第1日 1月18日(土)	地理歴史 公民	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』 『地理総合/歴史総合/公共』 『旧日本史A』『旧日本史B』 『旧地理A』『旧地理B』 『旧現代社会』『旧倫理』 『旧政治・経済』 『旧倫理, 旧政治・経済』	2科目選択 9:30~11:40 1科目選択 10:40~11:40
		国語	『国語』 13:00~14:30
	外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	『英語』リーディング 『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』筆記 15:20~16:40
			『英語』リスニング 17:20~18:20
第2日 1月19日(日)	理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』	2科目選択 9:30~11:40 1科目選択 10:40~11:40
	数学①	『数学Ⅰ, 数学A』『数学Ⅰ』 『旧数学Ⅰ・旧数学A』『旧数学Ⅰ』	13:00~14:10
	数学②	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 『旧数学Ⅱ・旧数学B』『旧数学Ⅱ』 『旧簿記・会計』『旧情報関係基礎』	15:00~16:10
	情報	『情報Ⅰ』『旧情報』	17:00~18:00

冬休みが明けるとまもなく、大学入学共通テストが行われます。3年生の皆さんは目標の得点に向けて学習を追い込んでいるところだと思います。冬休み中は、健康に十分留意し、充実した学習ができることを願っています。冬休みの学習次第で、まだまだ得点は伸びます。最後まで、自分の納得のいくまで頑張りましょう。また、今のうちに共通テストの日程や持ち物などを把握し、余裕を持って受験できるようにしておきましょう。

2年生の皆さんは共通テストまであと1年です。自分の志望する大学に合格するために、共通テストで何点得点しなければならないかわかっていますか。志望を達成するために身につけるべき学力を具体的に考えてください。1年生も2年生も冬休みには講習があり、課題が課されますが、まずその目的を考えましょう。ただ受動的にこなすのではなく、学習したことを身に付けるために、考えながら主体的に取り組むことが大切です。そして、そもそも大切なのは、どのように取り組むのか、決めるのはあなたたち自身だということです。学習を通して得られるのは知識だけではありません。知識を土台にした考える力や、自分が今、そして将来どのような自分でありたいかを考える機会も得ることになるでしょう。

【勉強時間】

9月30日の前期終業式で、校長先生が生徒の勉強時間のことについて、昨年度卒業した生徒達との比較も交えてお話をされました。確かに、勉強時間とその成果はある程度の相関性があります。

2023年3月、在京テレビ局TBSの某番組内で、タレントの小倉優子さん（当時39歳）が、番組の企画をきっかけに受験していた大学に合格したことが発表されました。もともとは、その1年前にその番組の前身の番組内での企画のオファーに乗る形で、第一志望校を設定して一般入試で受験する、というものでした。小倉さんは、「10代で芸能界入りしてしまい、しっかり勉強できなかったのを後悔している」こと（10代での芸能界活動を否定するわけではもちろんありませんが）、「（子を持つ）親として、知識や教養を身につける必要性を感じた」こと、などを理由に、大学を目指すと言明し、某大学某学部を第一志望として勉強していたそうです（私もそのテレビ番組を見ていました）。その前身の番組が2022年の夏に終了しても、小倉さんは勉強を続け、子育てと仕事をこなしながら、411日間で2102時間勉強したそうです。2022年から始まった後継番組の2023年3月放送分で、小倉さんは、第一志望ではありませんでしたが、併願していた大学に合格しました。

小倉さん自身のInstagramでは、「この一年で、私は知らなかった景色を沢山見ることができました!」、「教養もなく、こんな自分が嫌いで受験を頑張ったらこんな私でも変われるんじゃないかという気持ちがありました」、「受験が終わった今、自分が変わったのかはまだ分かりませんが、この受験を経験できて、本当に良かったと思っています」、「そして、大学合格がゴールではなくここからが本当のスタートだと思っています」と語り、「専門的なことも学びたいな。資格も取りたいな。大学院とかってどんな場所なんだろう。夢は広がるばかりです! 学問とは、そもそも知識や正しい賢い思考力を人生を豊かに歩む為、実生活に活かす為のモノ。知識だけあってもそれはただの自己満足に過ぎず、自分の為、人様の為に活かしてこそだ!と教わりました」とも語っていました。

411日で2102時間は、一年に換算すると約1866時間で、三年で5600時間ほどです。大学に合格するのに必要な勉強時間（授業時間以外の家庭学習時間など）は、高校三年間での受験期までの間で4000時間とも3000時間とも言われ、一日あたりでも「学年の数プラス2時間～1時間」とも言われます。小倉さんは、仕事や家庭などに関して必要な時間の中で、一日あたり5時間程度を勉強に充てていたわけで、これは、受験をめざす高校生の一日の（授業以外での）家庭学習の時間と概ね同等といえるでしょう。

もちろん、「時間」がすべてではありませんが、勉強の成果に対しては、ある程度の時間が必要です。それは、脳の記憶のメカニズムでも、短期記憶から長期記憶への移行にしてもその時機と相応の時間が必要で、睡眠が学習の定着を促進するともいわれることから睡眠に充てる時間もまた必要なので、一日24時間の限られた時間をどう使うかが重要になります。

そして、受験本番でも、時間とのたたかいになります。入試問題は、概ね、「時間をかければ解ける問題を制限時間内に解く」ことが求められます。時間とは、やはり大事なものです。

【まだ、できることがある】

バスケットボールのルールでは、「試合の残り時間が0.2秒以下の場合、シュートを成功させるためにはボールをタップする（弾く）か直接ダンクするかしかなく、その場合でも0.0秒の時点でプレイヤーの片手または両手はボールに触れていてはならない」という意味のことがあります。ということは、残り0.3秒あれば通常のシュートが成立するとも言えます。

「共通テストまであと〇〇日。二次試験や個別試験まであと〇〇日」と試験本番が迫る中、それでもその限られた時間で、できることはまだまだあります。

「あと1分、いや30秒、10秒でもあれば」のような心境になったことが、試験を含めた勉強の場においてあったかと思います。これまで流れていった時間を止めて、「これに時間をつぎ込みたい」のような心境にもなるかもしれません。

「時間よ、とまれー」。

止めたいくらい大事な時間を意識しながら、それぞれの進路目標に向けて取り組むことと思います。